#### 2023年度JSSR-DB改修点 2023年4月1日 (手術日) より適用

# 1. 手術部位の区分を入力項目として追加

2 JSSR-DB



#### 2. UIVとLIVの手術高位が逆転したときアラートを出す

※この場合、一時保存、入力完了不可

]除術、	手術高位	UIV*	<ul> <li>後頭骨 ○ C1 ○ C2 ○ C3 ○ C4 ○ C5</li> <li>○ C6 ○ C7 ○ Th1 ○ Th2 ○ Th3 ○ Th4</li> <li>○ Th5 ○ Th6 ○ Th7 ○ Th8 ○ Th9 ○ Th10</li> <li>○ Th11 ○ Th12 ○ L1 ○ L2 ○ L3 ○ L4</li> <li>● L5 ○ L6</li> <li>手術高位 (UIV、LIV) が逆転しています</li> </ul>
		LIV*	○ C1     ○ C2     ○ C3     ○ C4     ○ C5     ○ C6     ○ C7     ○ Th1     ○ Th2     ○ Th3     ○ Th4     ○ Th5     ○ Th6     ○ Th7     ○ Th8     ○ Th9     ○ Th10     ○ Th11     ○ Th12     ○ L1     ○ L2     ○ L3     ○ L4     ○ L5     ○ L6     ○ S1     ○ 仙骨    ○ 骨盤      手術高位 (UIV、LIV)が逆転しています

# 3. 年齢の外れ値にアラートを出す

作成ボタンがクリックされたとき、患者さんの手術時の年齢が、5歳未満(0-4才)、 もしくは100才以上の場合、「手術時年齢が〇歳になっていますが、患者生年月日 に誤りはございませんか?今一度、ご確認の上、作成を実行してください」という アラートを出す。(アラートは出るが、そこに出てきた作成ボタンは押せる)



# 4. 脊柱変形・奇形の病名小小項目

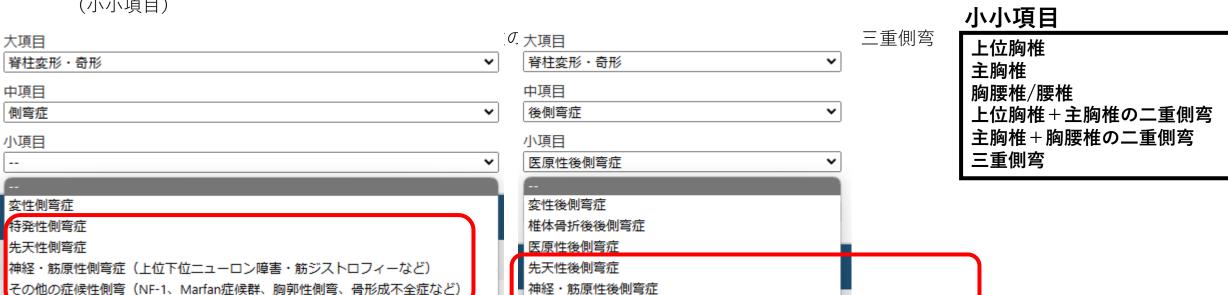
• 病名大項目:脊柱変形・奇形、病名中項目:側弯症で、病名小項目において、

特発性側弯症、先天性側弯症、神経・筋原性側弯症、その他の症候性側弯症が選択されたら、下記6項目リスト(選択)が出るように改修(小小項目)

上位胸椎、主胸椎、胸腰椎/腰椎、上位胸椎+主胸椎の二重側弯、主胸椎+胸腰椎の二重側弯、三重側弯

• 病名大項目:脊柱変形・奇形、病名中項目:後側弯症で、病名小項目において、

先天性後側弯症、神経・筋原性後側弯症、その他の症候性後側弯症が選択されたら、下記6項目リスト(選択)が出るように改修 (小小項目)



その他の症候群性後側弯症

### 5. LIF術式小分類項目名

K136-2(腫瘍脊椎骨全摘術)、K1421(前方固定)、1424(前方後方同時固定)、 K14221(脊椎側彎症手術)

術式小分類" <u> </u>	椎体(前方)椎間孔拡大術       XLIF       OLIF         1定(LIF以外)       胸腰椎椎体再建       その他
XLIF OLIF	
胸腰椎椎体間固定(LIF以外)  基例	E義:胸腰椎、腰仙椎など移行部に施行された前方手術について、本的に、頭側をご選択ください。 ) T12/L1の前方固定は胸椎前方椎体間固定を、L5/Sの前方固定 腰椎前方椎体間固定をご選択ください。

Lateral Interbody fusion (LIF)(経大腰筋アプローチ(XLIFの手技に準じるもの)) Lateral Interbody fusion (LIF)(前大腰筋アプローチ(OLIFの手技に準じるもの)) 胸椎前方椎体間固定 腰椎前方椎体間固定

### 6. ACDFとACCFの表記

K136-2(腫瘍脊椎骨全摘術)、K1421(前方固定)、K1424(前方後方同時固定)

ACDF、ACCFをそれぞれ下記の表記に修正

ACDF→頚椎前方固定術(椎間板切除:ACDF)

ACCF→頚椎前方固定術(椎体亜全摘:ACCF)

# 7-1. 内視鏡関連の追加修正

K131-2 内視鏡下椎弓切除術

内視鏡下頚椎椎弓切除術 内視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術 内視鏡下頚胸椎椎弓切除術 内視鏡下胸椎椎弓切除術 内視鏡下胸腰椎椎弓切除術 内視鏡下腰椎椎弓切除術 経皮内視鏡下頚椎椎弓切除術 経皮内視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術 経皮内視鏡下頚胸椎椎弓切除術 経皮内視鏡下胸椎椎弓切除術 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓切除術 経皮内視鏡下腰椎椎弓切除術 内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術 経皮内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術 その他



内視鏡下頚椎椎弓切除術 内視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術 内視鏡下頚胸椎椎弓切除術 内視鏡下胸椎椎弓切除術 内視鏡下胸腰椎椎弓切除術 内視鏡下腰椎椎弓切除術 経皮内視鏡下頚椎椎弓切除術 経皮內視鏡下頚椎後方椎間孔拡大術 経皮内視鏡下頚胸椎椎弓切除術 経皮内視鏡下胸椎椎弓切除術 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓切除術 経皮内視鏡下腰椎椎弓切除術 内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術 経皮內視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術 内視鏡下腰椎椎弓切除術(UBE/BESS) 内視鏡下腰椎後方椎間孔拡大術(UBE/BESS) その他

### 7-2. 内視鏡関連の追加修正

K134-22 内視鏡下椎間板摘出(切除)術(後方摘出術)

内視鏡下(後方正中アプローチ) 内視鏡下(後方外側アプローチ) 経皮内視鏡下(椎弓間アプローチ) 経皮内視鏡下(経椎間孔アプローチ) 経皮内視鏡下(後外側アプローチ) その他



内視鏡下(後方正中アプローチ) 内視鏡下(後方外側アプローチ) 経皮内視鏡下(椎弓間アプローチ) 経皮内視鏡下(経椎間孔アプローチ) 経皮内視鏡下(後外側アプローチ) 内視鏡下(UBE/BESS後方正中アプローチ) 内視鏡下(UBE/BESS後方外側アプローチ) その他

### 7-3. 内視鏡関連の追加修正

K142-3 内視鏡下脊椎固定術(胸椎又は腰椎前方固定)

胸腔鏡下椎体固定術(VATS) 腹腔鏡下椎体固定術 後腹膜鏡下椎体固定術 内視鏡併用MIS-TILIF

MELIF(MEDシステム使用椎体固定術) KLIF(FESSシステム使用椎体固定術) その他



胸腔鏡下椎体固定術 (VATS) 腹腔鏡下椎体固定術 後腹膜鏡下椎体固定術 内視鏡併用MIS-TILIF MEDシステム使用椎体固定術 FESSシステム使用椎体固定術 UBE/BESSシステム使用椎体固定術 その他

# 7-4. 内視鏡関連の追加修正

K142-5 内視鏡下椎弓形成術

内視鏡下頚椎椎弓形成術 内視鏡下頚胸椎椎弓形成術 内視鏡下胸椎椎弓形成術 内視鏡下胸腰椎椎弓形成術 内視鏡下腰椎椎弓形成術 経皮内視鏡下頚椎椎弓形成術 経皮内視鏡下頚胸椎椎弓形成術 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓形成術 経皮内視鏡下胸腰椎椎弓形成術 経皮内視鏡下腰椎椎弓形成術 その他



その他

內視鏡下頚椎椎弓形成術 內視鏡下頚胸椎椎弓形成術 內視鏡下胸椎椎弓形成術 內視鏡下胸腰椎椎弓形成術 內視鏡下腰椎椎弓形成術 內視鏡下腰椎椎弓形成術 怪皮內視鏡下頚椎椎弓形成術 経皮內視鏡下頚胸椎椎弓形成術 経皮內視鏡下胸椎椎弓形成術 経皮內視鏡下胸腰椎椎弓形成術 経皮內視鏡下胸腰椎椎弓形成術 経皮內視鏡下胸腰椎椎弓形成術

# 8. 術後合併症 神経症状·筋力関連

術後合併症に神経症状・筋力関連/膀胱直腸障害を追加

術後合併症(術後30日以内に発生した合併症)					
有無*	○ なし ● あり				
合併症に対して要した再手術の有無*	T要した再手術の有無*				
血管損傷					
神経症状・筋力関連 ● 定義	合併症*	<ul><li> 術後上肢麻痺 が後下肢麻</li><li> 大腰筋筋力低下(側方進入アプラン)</li><li> 膀胱直腸障害</li></ul>			
	膀胱直腸障害	合併症への対応*	<ul><li>○ 経過観察</li><li>○ 専門科(泌尿器科等)(</li><li>○ その他</li></ul>		